

ぶんすいれい
吉野川の分水嶺を歩く！

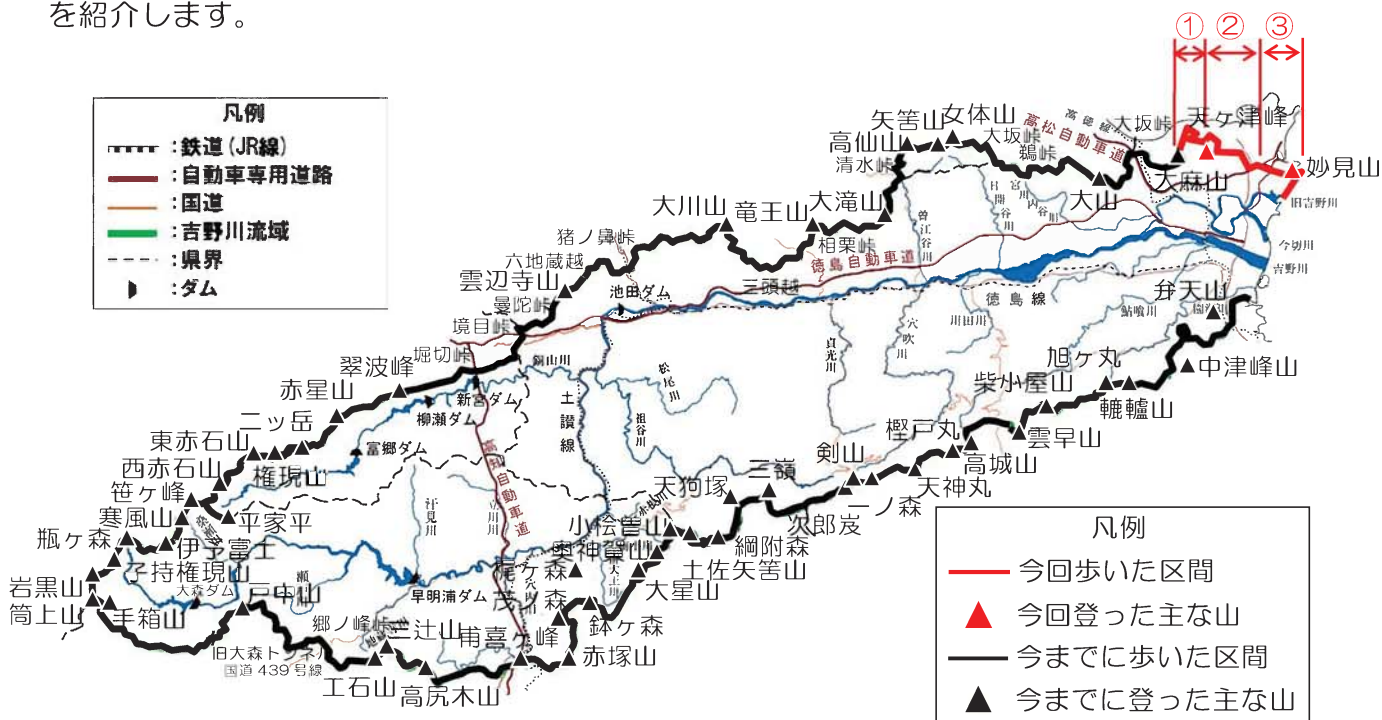


旧吉野川河口にて (左) N氏 (右) 岳

こんにちは。山登り好きの「岳」です。

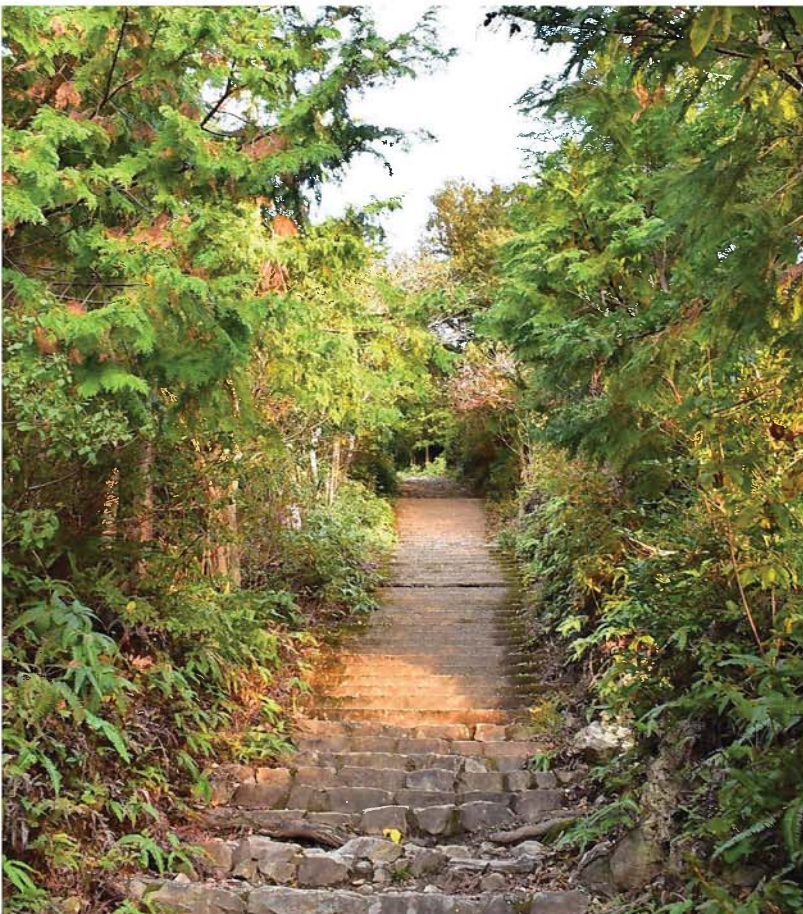
山好きな私が吉野川の分水嶺を歩きながら、読者の皆様に吉野川流域の山々の素晴らしさと現状を紹介したいと思います。

最終回は、鳴門市大麻町の大麻山おおあさやまから天ヶ津峰あまがつみねを経て、鳴門市里浦町の旧吉野川河口までを紹介します。



12月8日は、鳴門市の大麻山から鳴門市大麻町奥屋敷までを歩いてきました。(流域図参照①)

鳴門市大麻町の大麻比古神社(Vol.16)の北側にある登山口から入山し、大麻比古神社の奥宮・峰神社の参道となっている石の階段など整備された登山道を登っていくと大麻山山頂の峰神社に到着しました。大麻山山頂北側の77番鉄塔から北側の海に向かって分水嶺は続いており、海に近い稜線は、シダのウラジロが生え、所々、胸ぐらいの高さのウラジロに出会い進むことができなくなることもあり、その度、後退・迂回と迷いながら、稜線への道を探しているとウラジロに泥がついたイノシシが歩いたとみられる道を見つけ、その後を辿って稜線を目指して歩きました。登山道と言える道は少なく、ほとんど樹林の中で、所々ウラジロがある稜線の道をひたすら歩きました。



石で積まれた階段の参道



大麻山山頂にある峰神社



峰神社裏の大麻山山頂



稜線の道



ウラジロが行く道をふさぐ



イノシシの通り道

12月24日は、鳴門市大麻町奥屋敷から鳴門市撫養町南浜まで歩きました。(流域図参照②)

大麻町奥屋敷からの道は、樹林の中を進む道でイノシシに荒らされており、その道を歩いていくと、ウラジロの群生地に突入。正月前ということもあり、地元の方が正月のお飾りにウラジロを取りに来ていました。自分にとっては、分水嶺を歩くことを阻む強敵ウラジロでも地元の方は正月を祝う飾りで、ありがたい植物なのだと思います。その後、分水嶺から少し離れて、地元では「あまがつぶやま^{あまがつぶやま}、別名あまがつみね^{あまがつみね}」に寄り道をしました。天ヶ津峰に来た目的は人気者のヤギさんに会うためです。舗装された道を登っていくとメエ～メエ～と山の方から鳴く声が聞こえてきましたが、姿が見えないので、メエ～メエ～と鳴き返すとヤギが姿を見せてくれました。ヤギさんに挨拶をして、天ヶ津峰を後にし、分水嶺に戻り、東へ向かいました。



イノシシが荒らした道



イノシシのヌタ場



天ヶ津山頂



天ヶ津峰の人気者のヤギさん



天ヶ津から見た旧吉野川

天ヶ津峰から鳴門市瀬戸町明神中山の国道11号に向かう途中で、ウラジロが群生しており、分水嶺を歩くことも出来ず、大きく迂回しながら分水嶺に戻り、分水嶺を歩けなかった悔しさを噛みしめながら、何とか国道11号までたどり着きました。そこからの分水嶺は、鉄塔沿いに作業道が整備され、快適に歩くことが出来ました。途中、昔の廻船問屋の豪商だった山西家のゆかりの地「仙龍院」があります。また、鳴門市撫養町南浜の小高い山にある中央公園からは鳴門市が一望できます。



分水嶺上のウラジロ群生地



目線の高さまであるウラジロ



整備された鉄塔の作業道



昔の豪商山西家ゆかりの地「仙龍院」



やっとの思いで、国道 11 号が見える分水嶺に到着



分水嶺から見た神戸淡路鳴門自動車道



撫養町南浜の中央公園から見た鳴門市街地

1月12日は、鳴門市撫養町南浜から妙見山を經由して鳴門市里浦町恵比寿の旧吉野川河口まで歩きました。(流域図参照③)

撫養町南浜から鳴門市街地を通り、桑島八幡神社裏山の展望所からは、鳴門市街地が一望でき、景色が綺麗でした。その後、撫養川に架かる撫養川大橋を渡って、妙見山に登りました。妙見山は、妙見山公園となっており、かつての阿波九城の一つの撫養城があります。



うずしおふれあい公園



桑島八幡神社の裏山にある展望所から見た鳴門市街地



桑島八幡神社



撫養川と撫養川大橋



妙見山公園



撫養城模擬天守（旧鳥居記念博物館）

妙見山から分水嶺を東に進み、吉野川分水嶺最後の東端の山であるボラ山に登り、ボラ山から海岸線を歩いて旧吉野川河口に向かいました。ゴールの旧吉野川河口が見えてきた時にゴールを迎えてくれるかのようにどこからともなく、ロッキーのテーマソングが流れてきて、さらにテンションを上げゴール。N氏のサプライズでくす玉を割って吉野川分水嶺制覇を祝いました。



東端のボラ山の登山口



イワシ山とボラ山



東端のボラ山山頂



ゴールに向かってダッシュ

今回、吉野川の分水嶺を歩く、貴重な機会（修行）を頂きありがとうございました。また、吉野川分水嶺を歩き始めは、道があるのかもわからない旅で、本当に制覇できるか不安でしたが、いろいろの方に助けていただき、また、花を教えていただいた方、同行して頂いた釣り好きのYさん、N氏、応援・愛読していただいた方、この場をお借りして、お礼申し上げます。

吉野川分水嶺沿いには、今回はお見せ出来なかった四季それぞれの綺麗な山の景色、花など、まだまだ素晴らしい景色がありますので、是非、吉野川流域の山に登ってみてください。また、機会があれば、吉野川流域のすばらしい景色などを紹介させていただきます。

◇今回歩いた距離 45.2 km

◇今回歩いた分水嶺の距離 25.4 km (水平距離)

◇今まで歩いた分水嶺の距離 約 428 km (水平距離)

◇吉野川分水嶺制覇に要した歩いた距離 約 640 km

「吉野川の分水嶺を歩く！」の総集編を当ウェブページ Our よしのがわコーナーで掲載しています！

番外編

新四国八十八ヶ所

鳴門市撫養町にある斎田寺裏山には新四国八十八ヶ所があり金光山ハイキングコースになっています。一番札所の「靈山寺」から八十八番札所「大窪寺」まであり、靈山寺と大窪寺は立派な建物が建っており、それ以外は祠の中に寺が祭られています。山頂の金光山は吉野川分水嶺上にあります。所要時間は2時間あれば回ることが出来ます。一度、参拝してみませんか。



鳴門市撫養町にある「斎田寺」



新四国八十八ヶ所参道入口



一番札所「靈山寺」



二番札所「極楽寺」



登山道の両脇に札所



八十八ヶ所「大窪寺」



金光山山頂



宇佐八幡神社



厳島神社